

工業「課題研究」	単位数	3単位
	学科・学年	建築科・第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	工業に関する研究課題を設定し、その課題を解決する手法を見つけ出す学習を通して、専門的な知識と技術の深化を図り、進路選択能力の育成を図る。
使用教科書・副教材等	自作プリントや自作教材など

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查
1学期	1 オリエンテーション、班分け 2 班分けカテゴリー (1) 作品の製作 例：木工家具模型等の製作 設計コンペの参加 (2) 調査・研究・実験 例：歴史的建築物 材料強度実験等	4	・木材加工の課題を設定し、デザインを考え、制作する。 ・個人またはグループで、興味、関心、進路希望等に応じて課題を設定し、問題解決のための学習計画を立て、調査・研究・製作・学習等を進める。	
		5		
		6		
		7		
2学期		8	・夏季課題（調査・研究） ・専門科目で培った知識や技能等を関連付け、総合的に問題解決を進める。	
		9		
		10		
		11		
		12		
3学期	3 作品成果展示・発表	1	・各個人または班の研究・製作等の成果についてまとめる。	
		2		

(2) 評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	・工業に関する基礎的な技術に興味を持ち、その改善、向上を目指して意欲的に取り組むと共に、テーマに含まれる問題をみつけ、解決する態度を養っているか。
思考・判断・表現	・基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けているか。
技能	・工業に関する基本的な技術・技能を身につけ、適切な職業選択ができるか。
知識・理解	・工業に関する基礎・基本を十分に理解し、現代社会における工業の意義や役割を認識しているか。
<ul style="list-style-type: none"> ・学習の内容・方法等が選択したテーマによって違う。ものづくりのテーマでは計画から設計、設計から製作までのプロセス、調査・研究・実験のテーマでは共同して計画・立案・調査・まとめまでの一連の作業の遂行などを評価する。作品の完成度やレポート内容、学習の成果なども評価する。 ・学年末の成績は、1学期から3学期までの成績を総合的に判断して評価する。 	

3 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<p>・「自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てること。」と目標にあります。これから起こりうるいろいろな事象に対して自ら臨機応変に対処するための手段と方法を体得し、多面的な角度から課題に挑戦する機会が得られるので楽しく学習できます。</p>
